

最新！インスタントラーメンに関する意識調査結果

一般社団法人 日本即席食品工業協会では、インスタントラーメンに関する消費者意識調査を継続して行っています。最新の 2012 年度の調査結果がまとまりましたのでお伝えします。

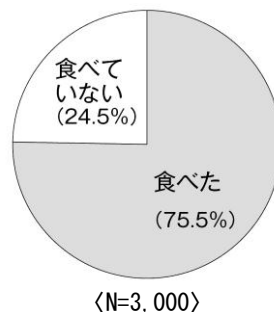
〔調査対象者〕 全国の 15～69 歳 男女 3,000 人 〔調査期間〕 2012 年 11 月 19～21 日 〔調査方法〕 インターネット調査

1. 【即席めんの摂取状況】

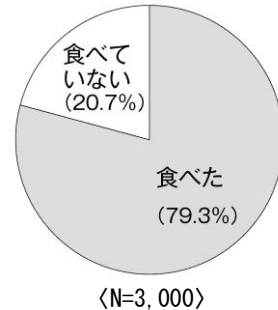
●最近 3 カ月に食べた人は袋めん 75.5%、カップめん 79.3%

最近 3 カ月間に即席めんを食べたか聞いたところ、『袋めん』は 4 人に 3 人 (75.5%) が、『カップめん』では 8 割弱 (79.3%) が「食べた」と答えていて、即席めんが日本の食生活に深く根付いている様子がうかがえます。

■最近 3 ヶ月間に『袋めん』を食べたか



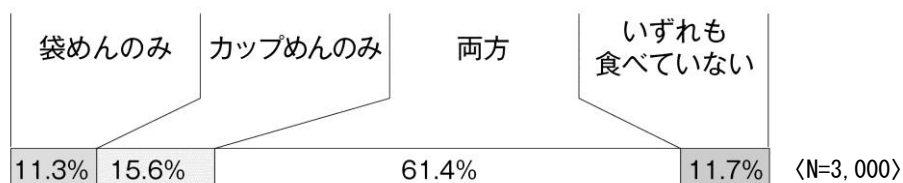
■最近 3 ヶ月間に『カップめん』を食べたか



●最近 1 カ月で即席めんを食べた人は 9 割、そのうち袋めん、カップめんの両方食べた人が 6 割

1 カ月の摂取状況をみると、即席めんの摂取率 (『袋めん』、『カップめん』のいずれか、あるいは両方食べる人の割合) は約 9 割 (88.3%) に上ります。そのうち『袋めん』と『カップめん』の両方食べた人が 6 割強 (61.4%) で、「カップめんのみ」(15.6%)、「袋めんのみ」(11.3%) を大きく上回っています。

■最近 1 ヶ月間の「袋めん+カップめん」の摂取パターン (%)



●1 カ月に食べる個数は袋めん 2.5 個、カップめん 2.8 個

1 カ月間に食べる即席めんの個数を聞いたところ、平均すると『袋めん』2.5 個、『カップめん』2.8 個でした (表は次ページ)。性別では男性 (袋めん 2.8 個、カップめん 3.5 個) の方が女性 (袋めん 2.2 個、カップめん 2.1 個) より多く、男性の『カップめん』の個数 (3.5 個) が突出しています。エリア別では大きな違いは見られませんが、首都圏では『袋めん』2.3 個、『カップめん』2.7 個であるのに対し、関西圏ではそれぞれ 2.7 個、2.5 個となり、首都圏は『カップめん』が、関西圏は『袋めん』がそれぞれ優勢でした。

性・年代別に見ると、『袋めん』では男性 50 代が 3.1 個と最も多く、女性では 40 代が 2.6 個となっています。『袋めん』は中高年の味方ようです。一方、60 代では男女とも『カップめん』の消費は低くなってい

ます（男性 2.5 個、女性 1.5 個）。『カップめん』は、20 代男性（4.3 個）をトップに 10～50 代まで幅広い年代の男性に支持されています。

■1 ヶ月間に食べる平均個数(性別／エリア別) * 数値は「個」

		袋めん	カップめん
全体	(N=3000)	2.5	2.8
性別	男性(n=1502)	2.8	3.5
	女性(n=1498)	2.2	2.1
首都圏	(N=996)	2.3	2.7
関西圏	(N=357)	2.7	2.5

■1 ヶ月間に食べる平均個数(性・年代別) * 数値は「個」

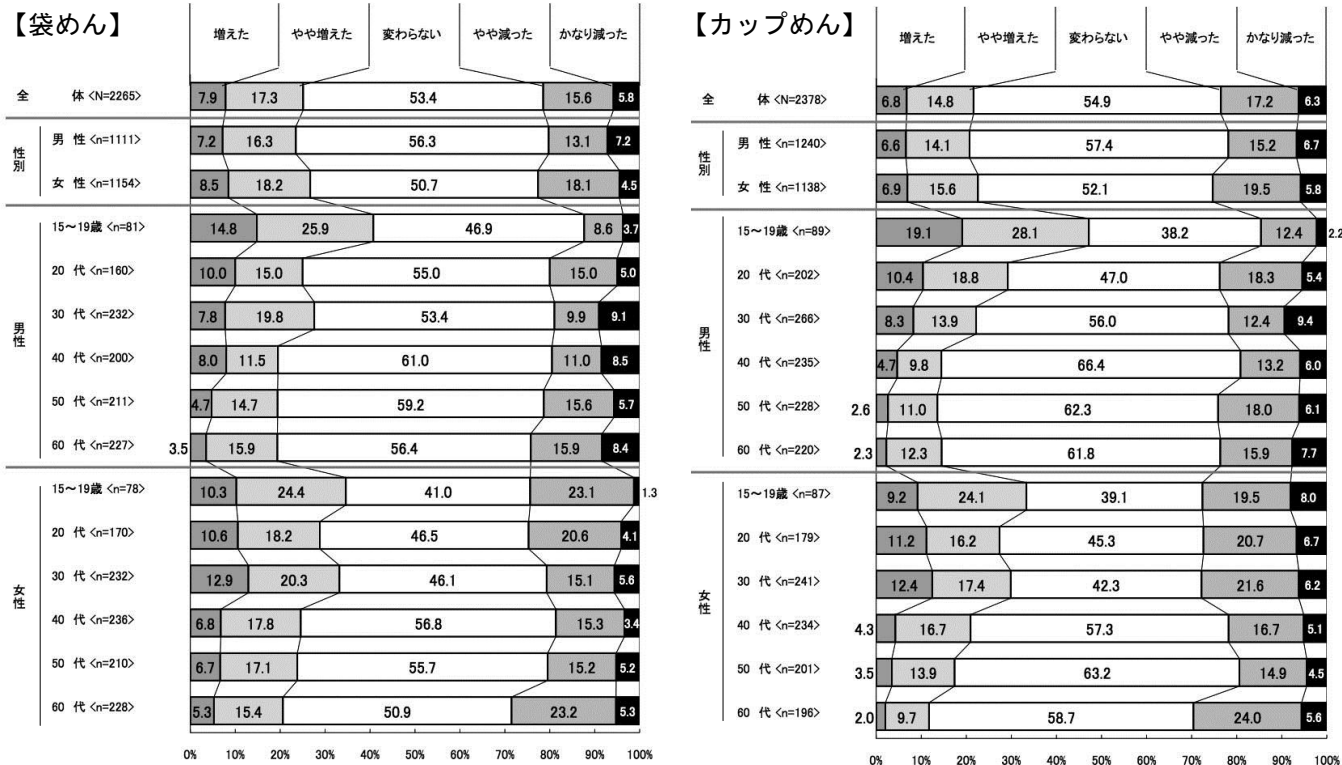
		袋めん	カップめん			袋めん	カップめん
男性	15～19	2.7	3.8	女性	15～19	2.2	2.5
	20 代	2.9	4.3		20 代	2.2	2.3
	30 代	2.5	3.5		30 代	2.2	2.6
	40 代	2.5	3.6		40 代	2.6	2.4
	50 代	3.1	3.5		50 代	2.2	1.8
	60 代	2.9	2.5		60 代	2.1	1.5

●この1年で10代男女の摂取頻度・量が増加

最近3カ月間の『袋めん』摂取経験者（2265名）と『カップめん』摂取経験者（2378名）のそれぞれに、昨年と比べて、今年は『袋めん』、『カップめん』を食べる頻度や量は増えたと思うか聞いたところ、「変わらない」（袋めん 53.4%、カップめん 54.9%）が半数以上を占めました。“増えた（増えた＋やや増えた）”（同 25.2%、21.6%）という人と“減った（やや減った＋かなり減った）”（同 21.5%、23.5%）という人はいずれも2割強となっています。

性・年代別にみると、男女とも男性10代（同 40.7%、47.2%）と女性10代（同 34.7%、33.3%）で「増えた」が高くなっていて、若者たちの間で即席めんの良さが見直されている様子が見えがえします。

■昨年と比べて今年は「即席めん」を食べる頻度や量が増えたと思うか



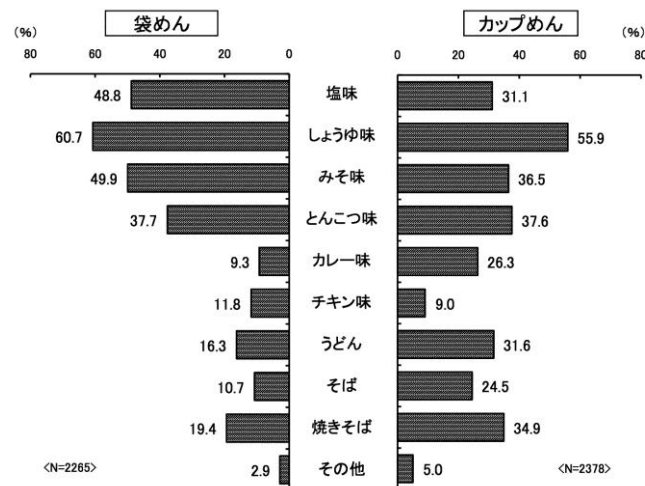
2. 【即席めんの良さ】

●好きな味は『袋めん』は①しょうゆ ②みそ ③塩 『カップめん』は①しょうゆ ②とんこつ ③みそ

最近3カ月間に即席めんを食べたことがあると答えた人に好きな味について聞いたところ、『袋めん』では「しょうゆ味」(60.7%)が最も多く、以下「みそ味」(49.9%)、「塩味」(48.8%)、「とんこつ味」(37.7%)が続いています。

『カップめん』では「しょうゆ味」(55.9%)が最も多く、以下「とんこつ味」(37.6%)、「みそ味」(36.5%)、「焼きそば」(34.9%)、「うどん」(31.6%)、「塩味」(31.1%)の順となり、ラーメン以外の即席めんをあげる人も少なくありません。

■好きな即席めんの味(複数回答)

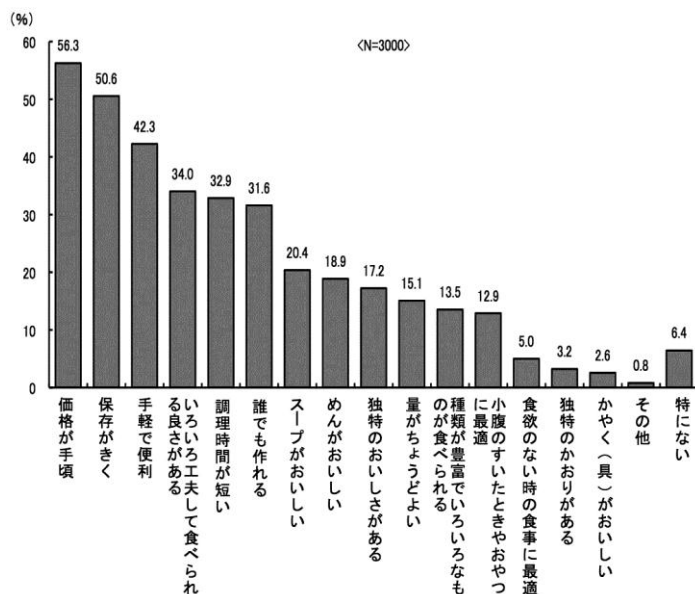


●袋めんの良さは①価格が手頃 ②保存がきく ③手軽で便利、 カップめんの良さは①手軽で便利 ②調理時間が短い ③保存がきく

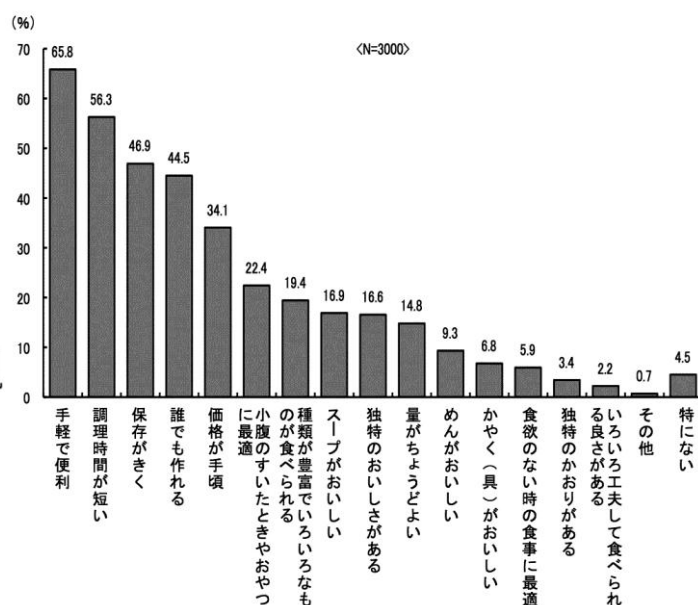
即席めんの良さをどのようなところに感じるかを聞いたところ、『袋めん』では「価格が手頃」(56.3%)が最も多く、次いで「保存がきく」(50.6%)が小差で続いています。以下「手軽で便利」(42.3%)、「いろいろ工夫して食べられる良さがある」(34.0%)、「調理時間が短い」(32.9%)、「誰でも作れる」(31.6%)、「スープがおいしい」(20.4%)の順でした。『袋めん』では“価格”と“保存性”が高く評価されています。

次に、『カップめん』の良さを聞いたところ、「手軽で便利」が65.8%で最も多く、次いで「調理時間が短い」が5割台(56.3%)で続く。『袋めん』に比べて“簡便性”が高く評価されています。以下「保存がきく」(46.9%)、「誰でも作れる」(44.5%)、「価格が手頃」(34.1%)、「小腹のすいたときやおやつに最適」(22.4%)の順でした。

■『袋めん』の良さを感ずるところ(複数回答)



■『カップめん』の良さを感ずるところ(複数回答)



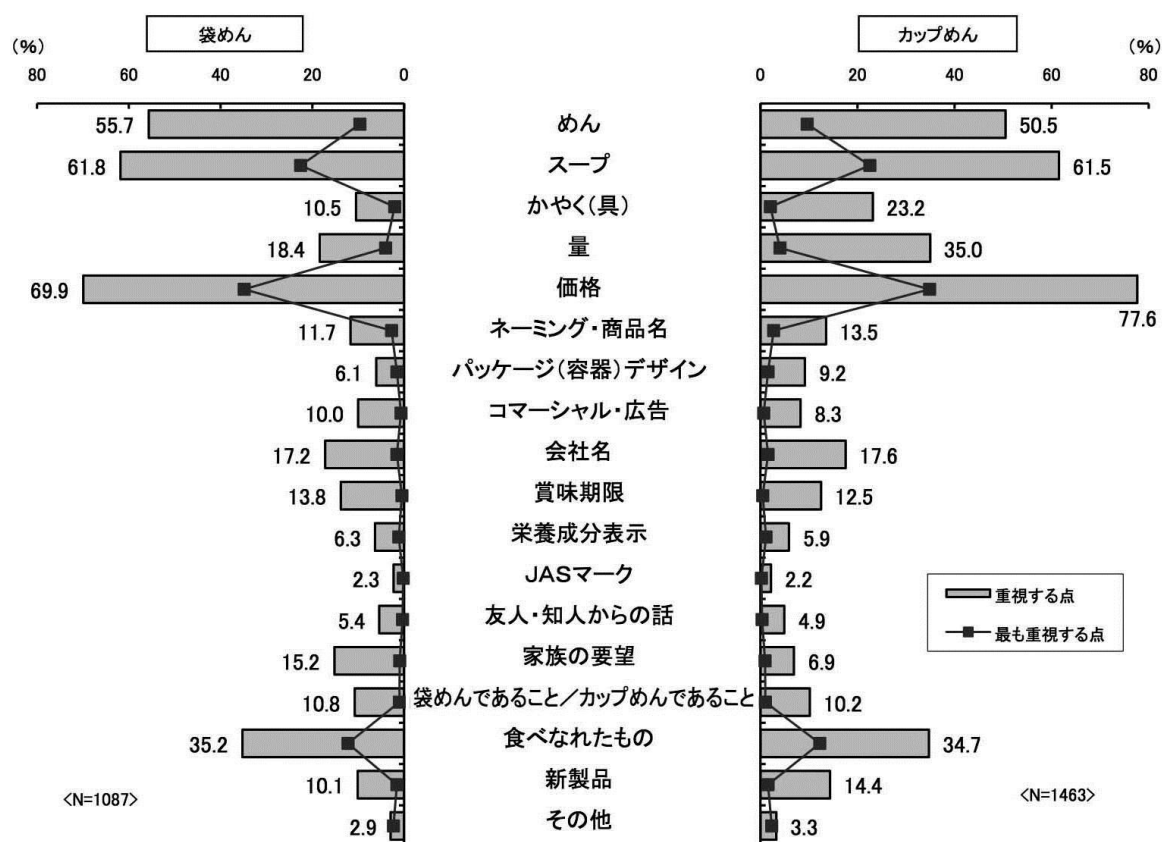
3. 【即席めんの購入状況】

●買う時に重視することは「価格」が断然トップで 「スープ」、「めん」が続く

「主に袋めんを購入する」と回答した人（1087名）と「主にカップめんを購入する」と回答した人（1463名）のそれぞれに、買う時に重視する点を複数回答で答えてもらったところ、『袋めん』『カップめん』ともに「価格」（袋めん 69.9%、カップめん 77.6%）が断然のトップでした。以下「スープ」（同 61.8%、61.5%）、「めん」（同 55.7%、50.5%）が続きます。

その中で「最も重視すること」を聞いたところ、「価格」（同 28.1%、34.9%）、「スープ」（同 23.6%、22.6%）、「めん」（同 17.8%、9.6%）、「食べなれたもの」（同 13.7%、12.2%）となり、「価格」「スープ」が重要視されているようです。

■「即席めん」を買うときに重視する点



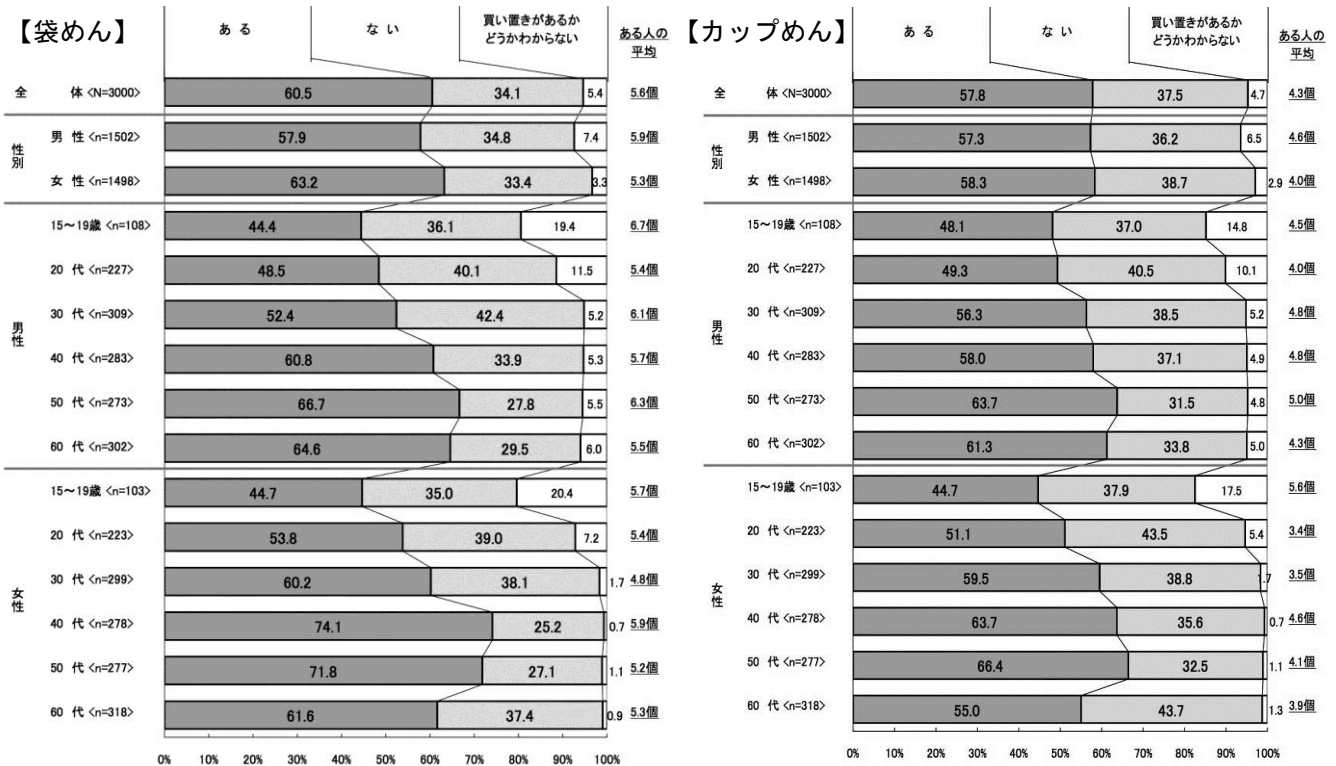
●即席めんを買い置きしている人は約 6 割 平均買い置き個数は 4~5 個で、「増えた」人も 2 割強

自宅に『袋めん』の買い置きがあるかどうかでは、「ある」という人が 6 割（60.5%）を占め、平均は「5.6 個」でした（グラフは次ページ）。

自宅に「カップめん」の買い置きがあるかどうかでは、「ある」という割合は 57.8%で、平均は「4.3 個」となっています。

世代別では年齢が高くなるほど「ある」という人が多くなり、『袋めん』では 50 代男性が 66.7%、40 代女性が 74.1%、『カップめん』では 50 代男性が 63.7%、50 代女性が 66.4%となっています。男女間ではあまり差は見られませんでした。

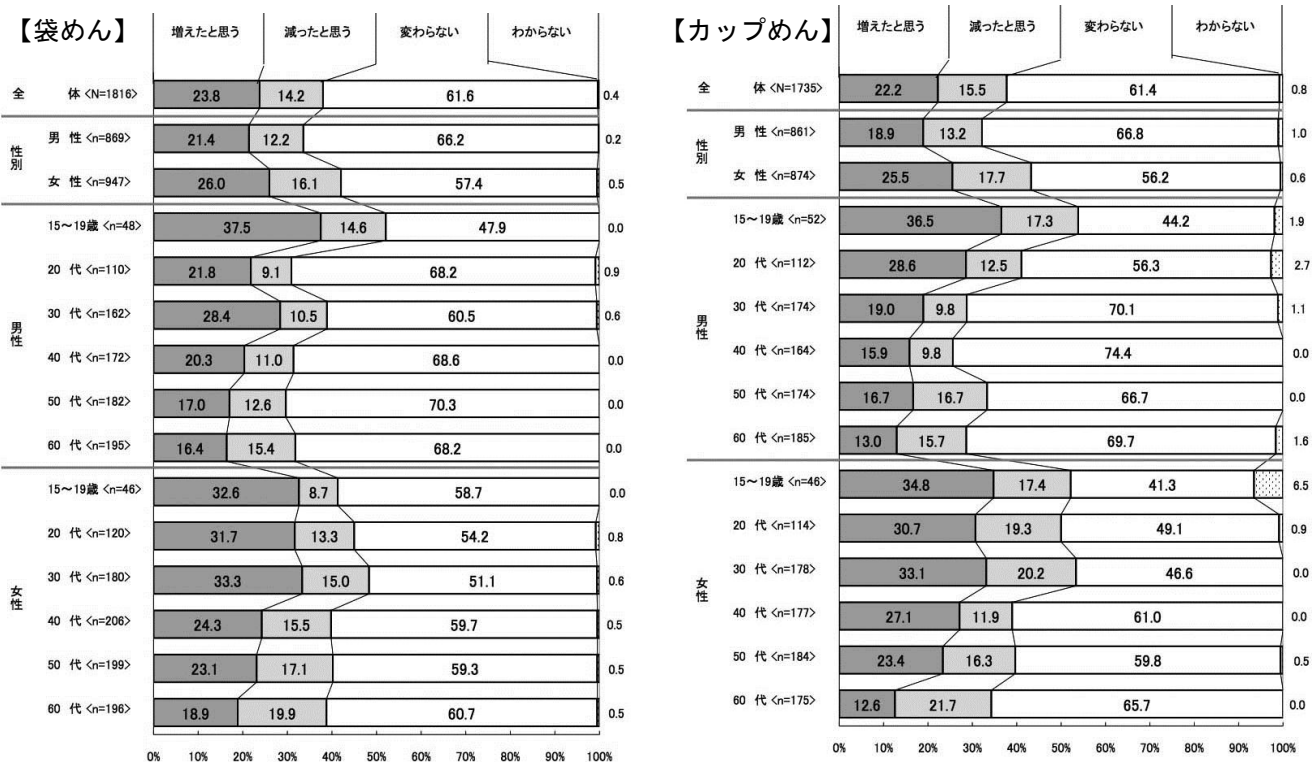
■自宅に即席めんの買い置きがあるか



また自宅で『袋めん』を買い置きしている量が「増えたと思う」という人が 23.8%、『カップめん』を買い置きしている量が「増えたと思う」人が 22.2%でした。

こちらは「増えたと思う」人は若い人ほど多い傾向にあり、『袋めん』では10代男性が 37.5%、10代女性が 32.6% (最多は30代女性の 33.3%)、『カップめん』では10代男性が 36.5%、10代女性が 34.8%となっています。前述の「1カ月間に食べる即席めんの個数」とともに、即席めんが若い層に注目されていることがうかがえる結果でした。

■自宅で即席めんを買い置きしている量の変化



本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本即席食品工業協会

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-5-5 キムラビル3階

担当: 鈴木 電話: 03-3865-0811

URL <http://www.instantramen.or.jp>

Eメール daihyo@sokuseki-kyokai.com